

2022年6月10日

海外在留邦人等向けワクチン接種事業：
アストラゼネカからノババックスのワクチンへの切替に係る詳細及び小児接種の運用変更

- アストラゼネカ(最終接種日:7月16日、予約締切日:7月8日)からノババックス(接種開始日:7月20日、予約開始日:6月20日)のワクチンへの切替に係る詳細が決まりましたので、ご連絡します。
- 小児接種に関し、羽田空港では6月27日から当面の間、臨時的に月曜日も接種可能となります。

1 アストラゼネカからノババックスのワクチンへの切替に係る詳細

海外在留邦人等向けワクチン接種事業において現在実施中のアストラゼネカ(以下AZ)のワクチン接種を終了し、以後はノババックスのワクチン(注)による接種に切り替える旨、ご連絡いたしました。今般、詳細が決まりましたので、以下のとおりご連絡します。

(注)ノババックスから技術供与を受けて武田薬品が本邦で生産・流通を行うワクチン。

(1)AZのワクチン

○最終接種日:7月16日(土)

○予約締切日:7月8日(金)

なお、AZのワクチンについては、理由のいかんを問わず、7月17日(日)以降の接種は行われません。

(2)ノババックスのワクチン(詳細については厚生省HP(リンク)に掲載済み)

○接種開始日:7月20日(水)

○予約開始日:6月20日(月)

○接種実施日及び場所:

・毎週土曜日:羽田空港、成田空港第1ターミナル

・毎週水曜日:成田空港第2ターミナル

○接種回数及び対象者(接種回数や接種対象者がAZのワクチンと異なる点に注意):

・初回接種(1・2回目接種)及び追加接種(3回目接種)に使用。

(注:1回目と2回目の接種間隔は原則3週間、追加接種は2回目接種完了から6か月以上経過した者が対象です。)

・接種対象者は18歳以上の者。

・追加接種の場合は2回目接種完了から6か月以上が経過していることが要件。

（注：ファイザーの追加接種は2回目接種完了から5か月以上経過した者となっており、取り扱いが異なるので要注意。）

・1回目と2回目の接種は、特段の事情がない限り同一のワクチンとなりますが、mRNAワクチンの接種の可否（アレルギー等の有無）等にかかわらず、初回接種（1・2回目接種）で使用することが可能。追加接種（3回目接種）に関しては、初回接種（1・2回目接種）で接種したワクチンの種類にかかわらず、接種可能。

○厚生省HP：武田社の新型コロナワクチン（ノババックス）について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_takeda.html

2 小児接種に係る運用変更

小児接種に係る昨今の需要を踏まえ、羽田空港においては、6月27日（月）から当面の間、臨時に毎週月曜日も小児接種を実施します。